

特集

人生を豊かに

さらに、さらに今回の特集テーマも「人生を豊かに」を続けます。

あの人は、「思いも寄らなかったけど、こういうことに興味を持ち、ここまでやられてるとは！」とか「同じものでもそのように見ると奥深く意味があるなあ！」とか自らの生き方を豊かにするよい刺激となり、なかなか好評なテーマと言えそうです。

物事というのは「見る目に応じて、その姿を現す」と言われますが、その通りなんですね。

奈良三山の一つ、天香久山を見ながら飛鳥の田んぼ道を歩いていたとしても、万葉集やそこに詠まれている天香久山について全く無知であるなら、飛鳥の地での散策は、たんに「田んぼ道を歩いた」ということ、それ以上でも以下でもないわけです。

また、映画鑑賞の場合でも同じです。たんに映像と音声とストーリーだけを追うのではなく、映画のできた時代背景や映画の内奥のテーマにまで迫るなら、映画から受け取る豊かさが違います。

みな様が人生を豊かに生きておられる生き方の現実に今年度も一杯ふれさせていただきたいと思います。



編集発行人

高岡保宏

白鷺教育会事務所

姫路市飾磨区

清水2丁目128

(姫路市教育会館内)

☎(079)233-0892



平成二十九年度の出発にあたって

会長 高岡保宏 (S37)

六月三日の
総会も無事終
わり、平成二
十九年度の新

しい取り組みが始まりました。本年度、特筆すべき事項は、新規事業として、白鷺教育会のホームページの開設について了承して頂いたことです。ホームページの開設については、昨年度から検討を始め、原案の作成は本会の厚生部が担当しました。厚生部の作成した原案を本部役員会で最終的な原案としました。ホームページの作成には業者の力を借りて、総会で了承を得たらアップすることにしました。ホームページの運用については、本会に新たに「ネットワーク委員会」を立ち上げ、今後の運用に当たることとしました。

その過程で問題になったこと、議論したことを少し整理します。まず何故ホームページをつくるに至ったかがあります。この情報化社会の中で、対外的に本会の存在をアピールし、情報発信が出来るツールとしてのホームページがぜひ必要と考えたからです。

また、対内的には、本部・支部間の事務連絡の迅速化、会員相互の連

携等がスムーズになるでしょう。しかし、部外者に本会を正しく理解してもらうにはどう言った表現が良いか、これは一工夫必要です。

御承知のように本会の源流は、一九〇一年(明治三十四年)に兵庫縣姫路師範學校が開設され、野口援太郎校長の指導のもとに自由・自治の学風のなかで培われた「業自然愛人類」を理念とする姫路師範學校の教育です。この教育が明治・大正・昭和・平成の今日まで先輩諸氏の努力により連綿と受け継がれ、幾度かの変遷を経て今日の白鷺教育会となったその沿革をどのように分かりやすく表現するか。これは先輩諸氏が残してくれた資料(会報馳懐、創立九十周年記念誌、創立百周年記念誌等)をひも解くしか方法はなさそう

です。今回ホームページ作成に関わって如何に私は本会のことについて知らないことが多いかを思い知った次第です。

本会は二〇二〇年に創立百二十年を迎えます。温故知新、今一度、本会の歴史を辿り新しい白鷺教育会の在り方を研究したいものです。